重　要

塩ビ製圧力開放ふたの点検・清掃について

このたびは、弊社製品**「塩ビ製圧力開放ふた」**をご使用いただき、誠にありがとうございます。

塩ビ製圧力開放ふたは、排水管路内に発生する圧力を外気へ逃し、衛生器具の封水を守る構造を備えております。構造上、ふたの作動時に砂やチリ、ごみ等が隙間に残ってしまう可能性がありますので、

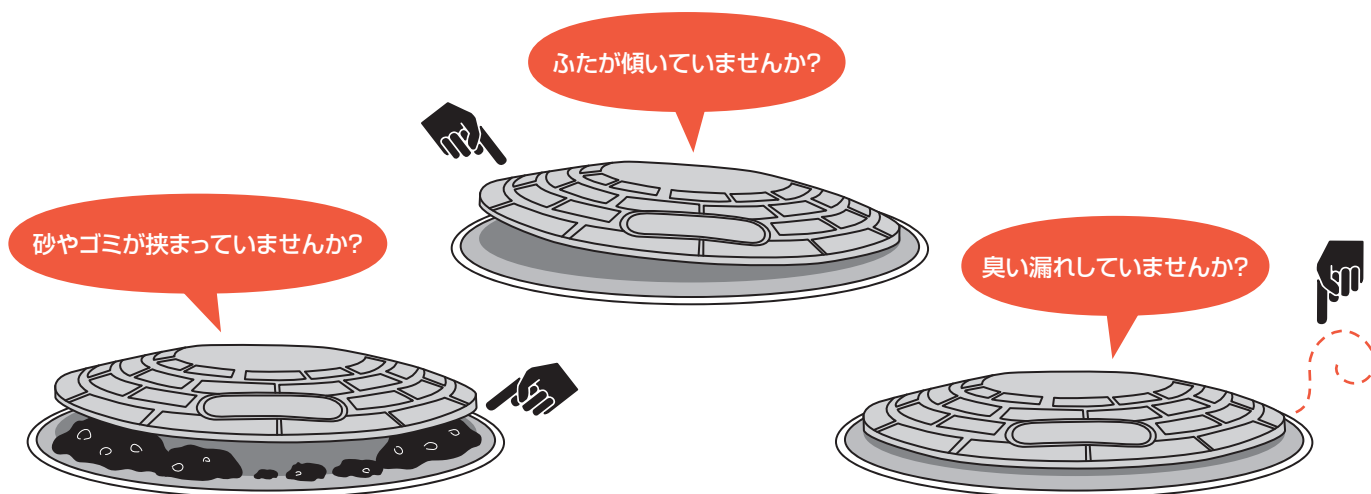
「塩ビ製圧力開放ふたは定期的に清掃して頂く必要があります。」

塩ビ製圧力開放ふたの清掃を怠りますと、防臭機能※1を失う可能性があります。
このため、下記の要領ならびに手順で清掃して頂きますよう、お願い申し上げます。

※1　ふた作動時は一時的に防臭機能が失われるため、臭いが発生する可能性があることを予めご了承ください。

施工後、この取扱説明書を管理者様にお渡し願います。

点検の目安

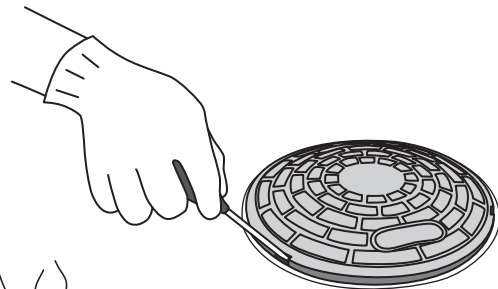
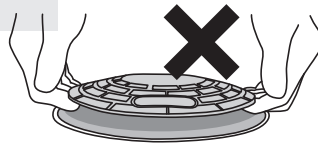
大雨が降った後等、ふたに砂やチリ、ゴミ等が挟まっている場合（下記3ケースを参照ください）には、裏面の方法にて清掃を行なってください。

清掃の手順

清掃道具　清掃道具は、以下のものを用意してください。

❶ マイナスドライバー ･･････････ ふたを開けるために使います。
❷ ブラシ ･･････････････････････ ふた及びシールゴム部を清掃するのに使います。（歯ブラシをご使用になられると便利です。）
❸ ゴム手袋又は軍手

① ふたを開けます。

ふたのドライバー差込み口にマイナスドライバーを差込み、テコにしてふたを開けます。

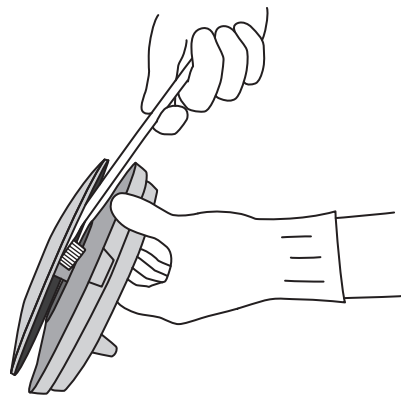
ふたを開ける際には、作動部に手をかけ引き上げることはしないでください。

②-1　隙間を水洗いします。

作動部と蓋本体との隙間を水洗いし、砂等を洗い流します。

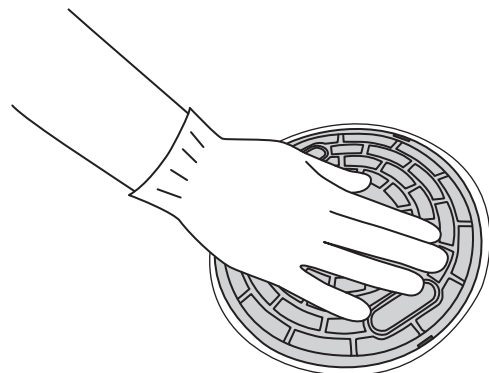
指をはさまないようにご注意ください。

②-2　ブラシ等でこすり洗いをします。

水洗いにて落ちない汚れを、ブラシ等を用いてこすり洗いします。特にシールゴム部は丁寧に清掃してください。

金属のブラシは使用しないでください。
シールゴムの外れにご注意ください。

③ ふたをもとに戻して完了。

ふたは、押し込むだけではまるワンタッチふたです。手または足で押付けてください。

「パチン」と音がするまできっちりとはめこんでください。

本製品につきまして、お気づきの点、お問い合わせ等ございましたら下記宛てご連絡頂きますようお願い申し上げます。

アロン化成株式会社
管材事業部
TEL 03-3502-1449